

学校法人加計学園 平成26年度財務の概要

○貸借対照表

貸借対照表は企業会計と同様に、年度末時点における資産の保有状態とその保有形態を示すものです。

資産は固定資産と流動資産に大別され、土地、建物等は固定資産に計上され、現預金等は流動資産に含まれています。

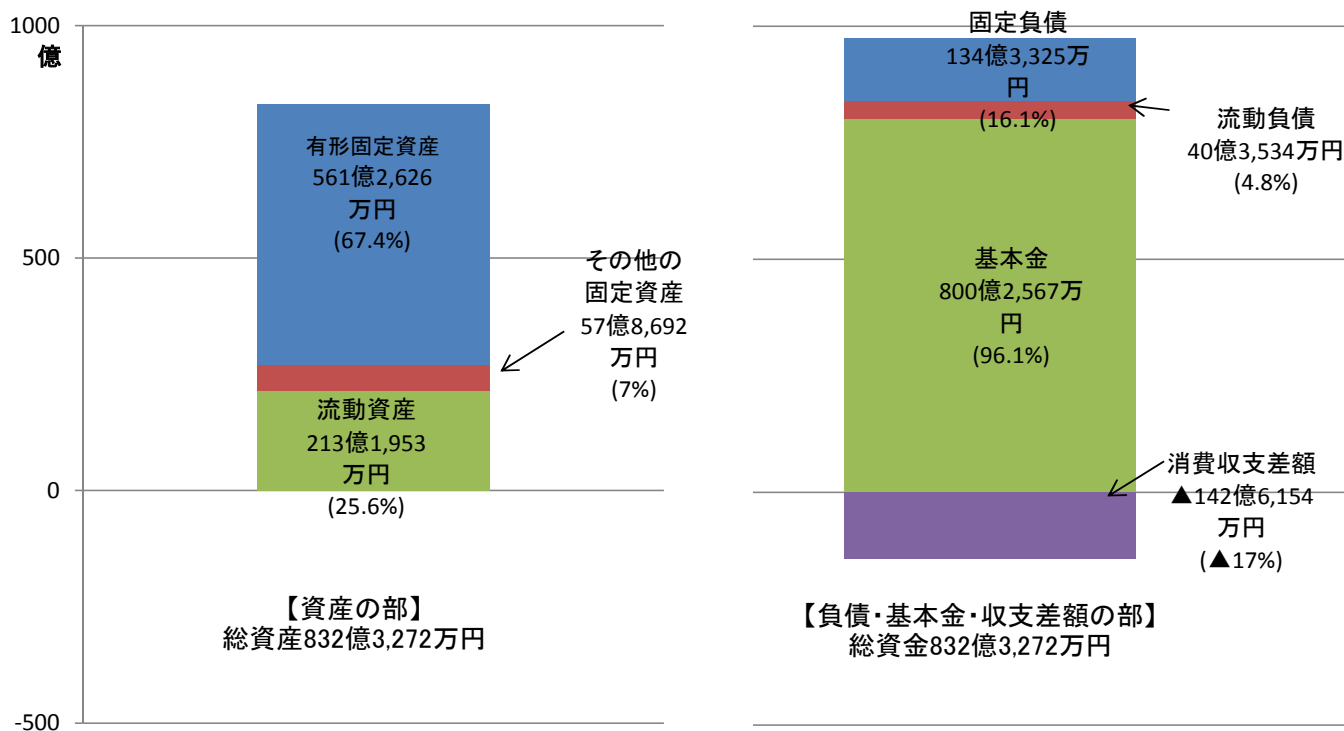
(表1)

貸 借 対 照 表

平成27年3月31日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 資 産	61,913,185,658	59,387,876,919	2,525,308,739
有 形 固 定 資 産	56,126,263,412	54,159,324,297	1,966,939,115
土 地	15,846,276,024	15,846,276,024	0
建 物	25,874,690,133	26,425,857,318	△ 551,167,185
その他の有形固定資産	14,405,297,255	11,887,190,955	2,518,106,300
その他の固定資産	5,786,922,246	5,228,552,622	558,369,624
流 動 資 産	21,319,536,270	22,071,550,273	△ 752,014,003
現 金 預 金	19,446,267,899	20,026,687,008	△ 580,419,109
その他の流動資産	1,873,268,371	2,044,863,265	△ 171,594,894
資 産 の 部 合 計	83,232,721,928	81,459,427,192	1,773,294,736
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 負 債	13,433,252,456	11,533,298,209	1,899,954,247
長 期 借 入 金	9,363,612,000	7,678,427,000	1,685,185,000
その他の固定負債	4,069,640,456	3,854,871,209	214,769,247
流 動 負 債	4,035,346,261	4,658,975,838	△ 623,629,577
短 期 借 入 金	545,250,000	525,960,000	19,290,000
その他の流動負債	3,490,096,261	4,133,015,838	△ 642,919,577
負 債 の 部 合 計	17,468,598,717	16,192,274,047	1,276,324,670
基 本 金 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第 1 号 基 本 金	75,854,509,277	75,298,769,826	555,739,451
第 2 号 基 本 金	2,794,162,200	3,469,762,200	△ 675,600,000
第 4 号 基 本 金	1,377,000,000	1,377,000,000	0
基 本 金 の 部 合 計	80,025,671,477	80,145,532,026	△ 119,860,549
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	△ 14,261,548,266	△ 14,878,378,881	616,830,615
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	△ 14,261,548,266	△ 14,878,378,881	616,830,615
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	83,232,721,928	81,459,427,192	1,773,294,736



貸借対照表の構成 (平成27年3月31日現在)

① 資産の部

平成25年度に対しての平成26年度増減については(表1)の通りです。有形固定資産では、校舎の新築、改修等により約19億6千万円の増加。固定資産全体では、校舎建築に係る特定預金の引当、収益事業元入金が発生等により約25億2千万円の増加となっています。また、その支出に伴い、流動資産では約7億5千万円の減少となっています。

② 負債の部

負債減少に努めましたが、将来計画、事業計画の中で借入が必要との判断となり、適正の範囲内での増加により、全体で約12億7千万円の増加となっています。

③ 基本金の部

収益事業部開設に伴う基本金の振替等により、約1億2千万円の減少となっています。

④ 消費収支差額の部

平成26年度末では、昨年度と比較して消費支出超過額は約6億1千万円減少し、消費支出超過の累計額で約142億円となっています。

参考

財 産 目 録

平成27年3月31日

I 資産総額	83,727,438,669円
内 基本財産	56,126,263,412円
運用財産	27,106,458,516円
収益事業用財産	494,716,741円
II 負債総額	17,470,110,724円
III 正味財産	66,257,327,945円

	区 分	金 額
資産額		
1	基本財産	56,126,263,412円
	土地	1,306,739.23㎡ 15,846,276,024円
	建物	233,686㎡ 25,874,690,133円
	図書	613,980冊 6,785,976,875円
	機器備品	35,861点 3,004,666,319円
	その他	4,614,654,061円
2	運用財産	27,106,458,516円
	預金現金	19,446,267,899円
	その他	7,660,190,617円
3	収益事業用財産	494,716,741円
	資 産 総 額	83,727,438,669円
負債額		
1	固定負債	13,433,252,456円
	長期借入金	9,363,612,000円
	その他	4,069,640,456円
2	流動負債	4,035,346,261円
	短期借入金	545,250,000円
	その他	3,490,096,261円
3	収益事業用負債	1,512,007円
	負 債 総 額	17,470,110,724円
	正味財産（資産総額－負債総額）	66,257,327,945円

○資金収支計算書

資金収支計算書とは、当該会計年度における支払資金(現金及びいつでも引き出すことができる預貯金をいう。以下同じ。)の収入及び支出の顛末を明らかにするため、資金収支計算を行なうものです。

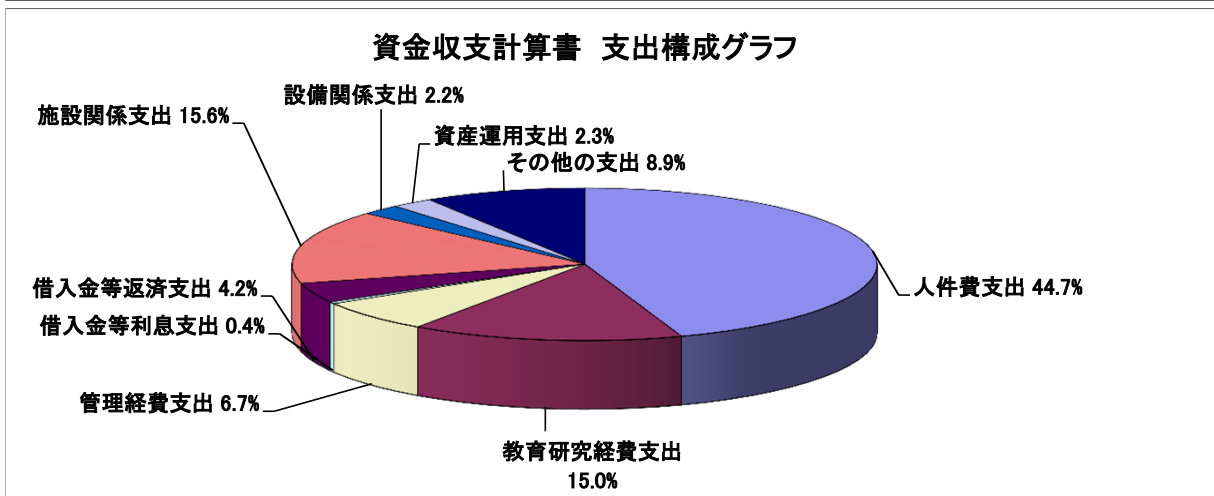
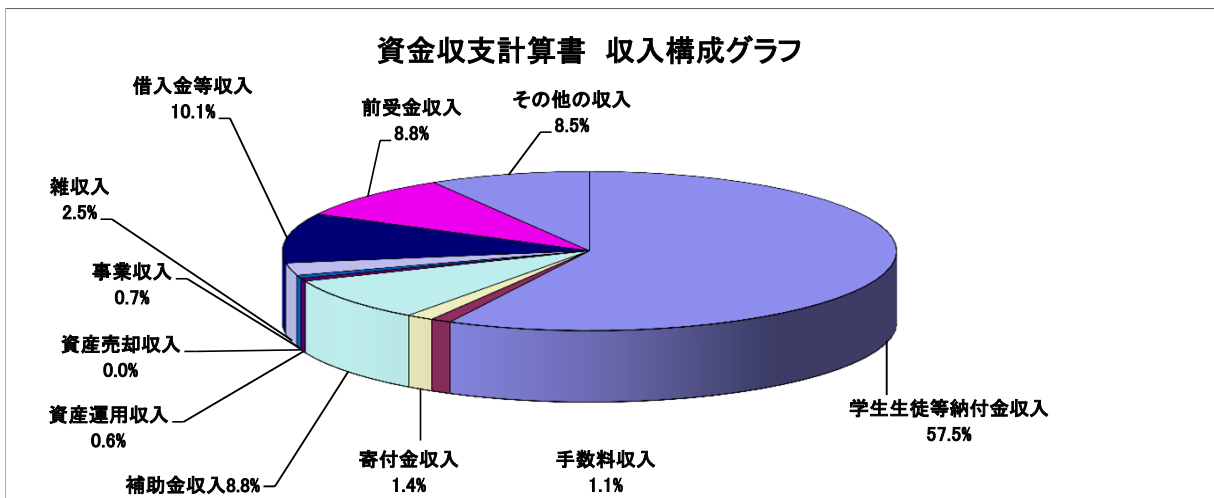
(表2)

資金収支計算書

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位 円)

収入の部				
科	目	予 算	決 算	差 異
	学生生徒等納付金収入	15,745,021,000	15,720,354,389	24,666,611
	手数料収入	280,667,000	297,713,732	△17,046,732
	寄付金収入	222,950,000	391,521,102	△168,571,102
	補助金収入	2,628,426,000	2,397,900,757	230,525,243
	国庫補助金収入	1,772,453,000	1,551,627,300	220,825,700
	地方公共団体補助金収入	854,473,000	844,773,457	9,699,543
	学術研究振興資金収入	1,500,000	1,500,000	0
	資産運用収入	166,936,000	170,361,466	△3,425,466
	資産売却収入	0	120,000	△120,000
	事業収入	173,356,000	177,095,281	△3,739,281
	雑収入	651,406,000	684,243,573	△32,837,573
	借入金等収入	2,771,420,000	2,770,450,000	970,000
	前受金収入	2,402,656,000	2,419,458,000	△16,802,000
	その他の収入	2,352,813,000	2,321,789,610	31,023,390
	資金収入調整勘定	△3,431,538,000	△3,199,060,276	△232,477,724
	前年度繰越支払資金	20,026,687,000	20,026,687,008	
収入の部合計		43,990,800,000	44,178,634,642	△187,834,642
支出の部				
科	目	予 算	決 算	差 異
	人件費支出	11,353,360,000	11,277,425,233	75,934,767
	教育研究経費支出	4,155,052,000	3,785,268,869	369,783,131
	管理経費支出	1,903,433,000	1,688,047,858	215,385,142
	借入金等利息支出	102,619,000	101,495,536	1,123,464
	借入金等返済支出	1,069,107,000	1,068,645,000	462,000
	施設関係支出	3,967,979,000	3,950,201,208	17,777,792
	設備関係支出	716,576,000	548,989,293	167,586,707
	資産運用支出	541,700,000	583,639,209	△41,939,209
	その他の支出	2,193,306,000	2,252,589,934	△59,283,934
	資金支出調整勘定	△567,275,000	△523,935,397	△43,339,603
	次年度繰越支払資金	18,554,943,000	19,446,267,899	△891,324,899
支出の部合計		43,990,800,000	44,178,634,642	△187,834,642



資金収支計算書の概要

・平成26年度の資金収支計算書については(表2)の通りですが、予算との対比については、収入の部から、学生生徒等納付金収入で約2千4百万円の減収、寄付金収入で約1億6千万円の増収、補助金収入で約2億3千万円の減収となっています。

支出の部では、教育研究経費支出で約3億6千万円、管理経費支出で約2億1千万円、設備関係支出で約1億6千万円と支出削減をし、昨年度同様、経営の健全化に努めましたが、資産運用支出等の増加により、全体では約1億8千万円増加となっています。

・収入構成グラフについては、学生生徒等納付金収入が約57.5%、補助金収入が約8.8%と収入全体の7割弱を占めています。また、支出構成グラフでは、人件費支出が約44.7%、次いで施設関係支出が約15.6%、教育研究経費支出が約15%を占めています。

○消費収支計算書

消費収支計算書とは当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、消費収支計算を行なうものです。

消費収入は、当該会計年度の帰属収入(学校法人の負債とならない収入をいう。以下同じ。)を計算し、当該帰属収入の額から当該会計年度において規定により基本金に組み入れる額を控除して計算したものです。

(表3)

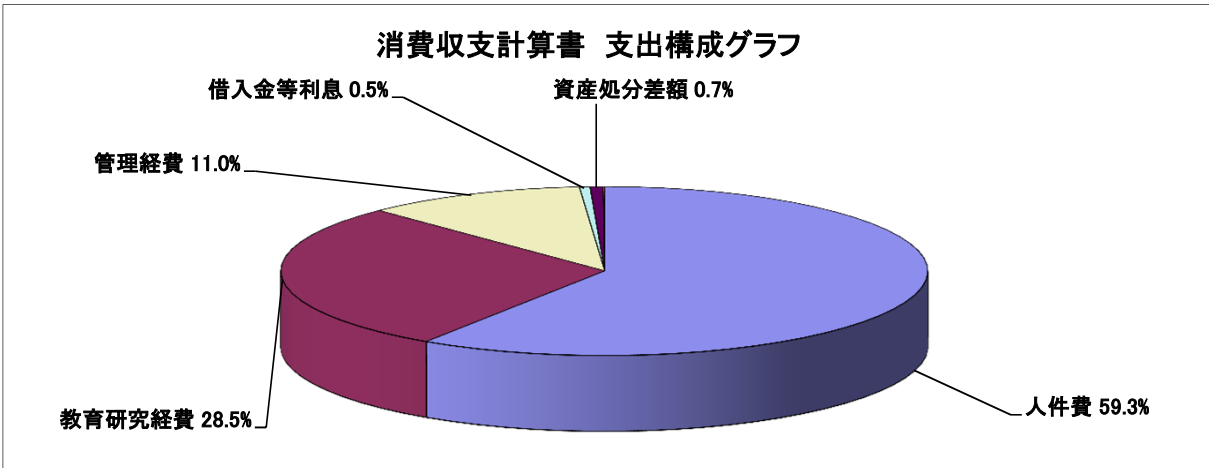
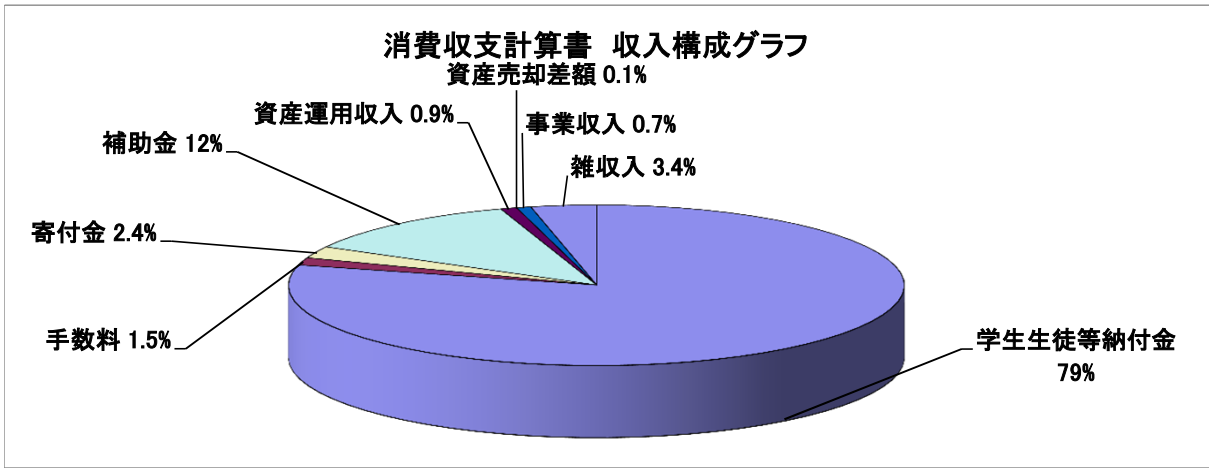
消費収支計算書

平成26年 4月 1日から

平成27年 3月31日まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	15,745,021,000	15,720,354,389	24,666,611
手数料	280,667,000	297,713,732	△ 17,046,732
寄付金	244,874,000	471,579,538	△ 226,705,538
補助金	2,628,426,000	2,397,900,757	230,525,243
国庫補助金	1,772,453,000	1,551,627,300	220,825,700
地方公共団体補助金	854,473,000	844,773,457	9,699,543
学術研究振興資金	1,500,000	1,500,000	0
資産運用収入	166,936,000	170,361,466	△ 3,425,466
資産売却差額		119,999	△ 119,999
事業収入	154,060,000	149,885,218	4,174,782
雑収入	651,406,000	684,243,573	△ 32,837,573
帰属収入合計	19,871,390,000	19,892,158,672	△ 20,768,672
基本金組入額合計	△ 494,686,000	△ 135,813,736	△ 358,872,264
消費収入の部合計	19,376,704,000	19,756,344,936	△ 379,640,936
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	11,353,360,000	11,493,054,480	△ 139,694,480
教育研究経費	5,902,944,000	5,520,737,352	382,206,648
管理経費	2,332,321,000	2,138,414,249	193,906,751
借入金等利息	102,619,000	101,495,536	1,123,464
資産処分差額		126,983,908	△ 126,983,908
徴収不能引当金繰入額等		14,503,081	△ 14,503,081
消費支出の部合計	19,691,244,000	19,395,188,606	296,055,394
当年度消費支出超過額	314,540,000		314,540,000
当年度消費収入超過額		361,156,330	△ 361,156,330
前年度繰越消費支出超過額	14,878,379,000	14,878,378,881	119
基本金取崩額		255,674,285	△ 255,674,285
翌年度繰越消費支出超過額	15,192,919,000	14,261,548,266	931,370,734



消費収支計算書の概要

・平成26年度の消費収支計算書については(表3)の通りですが、前述の資金収支計算書に計上されていないものでは、収入の部で寄付金に現物寄付金として約8千万円計上されています。支出の部では、教育研究経費と管理経費で約21億6千万円の減価償却費が計上されています。

予算と決算額の対比については、帰属収入合計で約2千万円の増収、基本金組入額が予算より約3億6千万円減少、消費収入の部合計では約3億8千万円の増加となっています。

消費支出の部では予算と決算額で約2億9千万円の減少となっています。支出を圧縮することで、経営の健全化に努めています。

・収入構成グラフについては、学生生徒等納付金の占める割合が約79%と高く、次いで補助金約12%の順となっています。また支出の構成グラフでは人件費の約59%、次いで教育研究経費約28%の順で、教育内容、環境の充実に学園が力を入れていることが数値上でも表わされています。